■ 一般旅券発給申請書の記入方法

○申請書は、黒のボールペンで、所定の枠内に楷書体で申請者が記入してください。

○申請書は、機械で読み取りますので、折れたり汚れたりしたときは、使用できなくなります。

○写真と所持人自署欄の署名は、旅券に転写されます。

○記入ミスしたときは、二本線で消して訂正してください。なお、氏名のヨミカタ、刑罰等関係、署名、又は申請書類等提出委任申出書等を訂正した場合は、訂正箇所に申請者が署名してください。ただし、所持人自署欄は訂正できないので、申請書を書き直してください。

○次の囲みの箇所は、必ず、本人が署名・記入してください。[▭：申請者本人 ◯：法定代理人 ▭：引受人]
ただし、申請者が、小学生未満で署名できないときは、法定代理人が代筆できます。各欄の記入例を参考に記入してください。また、申請者が、障害などで署名できないときは、事前に窓口へご相談ください。

記入例（平成21年6月改正様式）

一般旅券発給申請書

新規・切替（20歳未満の申請者又は20歳以上で有効期間が5年の一般旅券を希望する申請者用）　5年用

厳折り曲禁げ

受理年月日　年　月　日　受理

窓口記入欄　記入しないでください。　確認

有効期間　5年　10年　発行年月日　交付年月日　旅券番号

写真は貼らないでください。

カタカナで記入してください。

写真　注意 1. 申請者本人のみ 2. 6ヶ月以内に撮影したもの 3. 正面、無帽、無背景 4. 縦45mm×横35mm（ふちなし。頭は頭頂から顎までが34mm±2mm）　*貼付した写真は旅券に転写されます

氏名（左詰めで記入）　ヨミカタ　エヒメ　ジロウ　姓　愛媛　次郎

戸籍のとおり記入してください。

ヘボン式ローマ字活字体大文字で記入してください。（枠が足りない場合は窓口に申し出てください）　姓 EHIME　名 JIRO

ヘボン式ローマ字の注意事項（右上）をご確認のうえ、記入してください。

所持人自署　愛媛 次郎

署名したとおりに旅券に転写されます。必ず申請者本人が署名してください。

性別　男　女　生年月日　昭和 ✓ 平成　03年09月　日

戸籍のとおり記入してください。

本籍　愛媛県　松山市一番町123番地

※今までに旧姓も含め旅券の発給を受けたことがありますか。☑ある　□ない

もし、発給を受けたことがある場合は、最後に発給を受けた旅券について記入してください。

旅券番号　MS0123456　発行年月日（西暦で記入）　2007年07月08日

最後に発給を受けた旅券に記載の姓をローマ字、左詰めで記入してください。　SHIKOKU

住民票のとおり記入してください。

この申請書を提出する日の年齢　満（19）歳　20歳以上の場合は、下欄の（ ）内に「5」と必ず記入してください。　私は有効期限が（　）年の一般旅券の発給を希望します。

日中に連絡のとれる所を記入してください。

現住所（住民票に記載の住所）　〒790-8570　住民票コードが分かる場合、その11桁の番号　愛媛県松山市一番町一丁目1番地　電話 089（923）5456　携帯 090（0000）△△△△　その他勤務先など日中の連絡先　電話 089（941）2111

居所で申請する場合は居所も下段に記入してください　〒　電話

旅行中に、国内で緊急に連絡のとれる家族・親族等を記入してください。

日本国内の緊急連絡先　住所 愛媛県松山市一番町一丁目1番地　氏名 愛媛 太郎　申請者との関係 父　電話 089（923）5456

刑罰等関係　※次の各事項に該当しているか否か、□に✓印を記入してください。（本人又は法定代理人が記入してください。）

	はい	いいえ
1. 外国において退去命令又は刑に処せられたことがありますか。	□	☑
2. 現在日本国法令により、犯罪につき起訴されていますか。	□	☑
3. 現在日本国法令により、仮釈放、刑の執行停止又は執行猶予の処分を受けていますか。また刑の執行を受けなければならない状態にありますか。	□	☑
4. 旅券法に違反して刑に処せられたことがありますか。	□	☑
5. 日本国旅券や渡航書を偽造したり、又は日本国旅券や渡航書として偽造された文書を行使して（未遂を含む）、日本国刑法により、刑に処せられたことがありますか。	□	☑
6. 国の援助等を必要とする帰国者に関する領事官の職務等に関する法律を適用され外国から帰国したことがありますか。	□	☑

外国籍の有無　現在外国の国籍を有していますか。（※該当する枠内に✓印を記入してください）　はい □　いいえ ☑

「はい」の場合　どの国の国籍ですか。　取得年月日　年　月　日　どのような方法で取得しましたか。　外国籍の父又は母の子として出生 □　外国での出生 □　外国人との婚姻又は養子縁組 □　帰化申請又は国籍取得届出 □

はいにチェックをした人は記入してください。

いずれかにチェックをしてください。

外務省コード欄　03 13条 1　04 対立地域 1　記入しないでください。　解除　0E 職権　その他訂正 0G 再作成　官庁コード

必ず申請者本人が記入してください。
1つでも「はい」に該当する方は、
愛媛県特別旅券窓口（愛媛県国際交流課別室）へ事前にご相談ください。

（本人署名の例）

例1　愛媛 次郎

例2　Jiro Ehime

例3　えひめ じろう

（代理署名の例）

例1　愛媛 次郎　愛媛太郎(父)代筆

例2　Jiro Ehime　by T. Ehime (father)

ヘボン式ローマ字の注意事項

○次のヘボン式ローマ字は、間違いやすいので注意してください。

し	SHI	ち	CHI	つ	TSU	ふ	FU	じ・ぢ	JI
りょ	RYO	しゃ	SHA	しゅ	SHU	しょ	SHO	ちゃ	CHA
ちゅ	CHU	ちょ	CHO	じゃ	JA	じゅ	JU	じょ	JO

○長音(おお・おう)　長音発音するO･Uは表記しません。
　例　おおの→ONO　　ようこ→YOKO　など

○撥音(ん)　B･M･Pの前のNはMに変わります。　例　せんば→SEMBA　ほんま→HOMMA

○促音(っ)　子音を重ねます。　例　はっとり→HATTORI
　ただし、「ち」のCはTに変わります。　例　ほっち→HOTCHI　はっちょう→HATCHO

○その他、ヘボン式ローマ字以外の例外的な表記(OH、OU、外国式の綴りなど)を希望される場合は、一般旅券発給申請書の裏面へ記入が必要となりますので、事前に窓口へご相談ください。なお、氏名のローマ字表記は一度選択すると原則として変更できません。

出発予定日　平成22年12月25日　※主要渡航先での滞在期間　☑3ヶ月未満　□3ヶ月以上

の各項目のいずれかに該当する場合には、該当する項目の□に√印をつけた上で、下記の渡航目的及
渡航先を記入してください。

該当者のみ記入してください。

表面の
的（具
合は、

渡航先（渡航先国名と、コード表を参照して国コードを記入してください）　コード

の氏名表記（表面のヘボン式と異なる場合のみローマ字活字体大文字で記入）

最大31字まで（別名を含む）

最大31字まで（別名を含む）

注：旅券面への表記可能な字数は姓・名・スペース合わせて37字（別名併記を除く）までです。
記号（、・～など）や、数字（IIIなど）等は記載できません。但し、別名併記の（　）は記載可。

外務大臣殿　　平成22年8月23日
在　大使　総領事　殿

この申請書の記載は事実に相違なく、旅券法第3条の規定により、一般旅券の発給を申請します。
この申請書に記入した氏名の表記を今後変更しないことを誓います。

申請者署名　愛媛 次郎　　法定代理人（親権者・後見人など）署名　愛媛 太郎

（署名は必ず本人が戸籍に記載のとおり、かい書体で行ってください（署名が困難な場合を除く）。また、申請者が未成年者又は成年被後見人の場合は、法定代理人の署名も併せて必要です。なお、署名が困難な場合であって、法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。本人確認のために印鑑登録証明書を使用する場合は、押印が必要です。）

本人確認欄

（1点でよい書類）
□ 日本国旅券
□ 運転免許証
□ 住基カード（
□ 船員手帳
□ 海技免状
□ 猟銃等所持許可証
□ 戦傷病者手帳
□ 宅建取引主任者証

（2点必要な書類）
□ 健康保険証
□ 介護保険証
□ 印鑑登録証明書及び実印
□ 被保険者
きの身分
的な資格
（偽造防止、写真付き）
□ 年金証書等
□ 一時帰国者

記入しないでください。

官公

□ 本人　□ 代理
□ 非ヘボン　□ 別名併記　□ 長音表記
）
）

※代理申請の場合に記入してください。（署名のある法定代理人が申請する場合は不要）

欄

申請書類等提出委任申出書

（法定代理人が申請者に代わって申請書類などを提出する場合には、本様式の提出は不要です）

申請者以外の方が申請書類等を提出する場合には、この様式も忘れずに記入してください。

申請者記入

私は旅券法第3条第4項の規定に基づき、下記の引受人を通じて旅券申請書類等を提出いたしたく、申し出ます。

平成22年8月23日　　申請者署名　愛媛 次郎
引受人氏名　愛媛 花子　　申請者との関係　姉
引受人住所　愛媛県松山市一番町一丁目1番地

引受人記入

私は本件申請に係る必要書類等を申請者に代わり提出することを引き受けました。私が提出する申請者の所持人自署及び申請者署名は本人自筆のもの（又は適正な記名）であること及び写真は本人のものに相違ないことを確認します。私は、過去5年間、旅券の不正取得に係わったことはありません。

平成22年8月23日　　連絡先電話番号 089（923）5456
引受人署名　愛媛 花子　　生年月日　明治・大正・(昭和)・平成61年2月3日

注意事項

1. 申請者の指定した者が、代わりに申請書類などを提出する場合には、提出者本人を確認するに足る書類等を提示（出）してください。
2. この申請による旅券取得が日本国籍法の規定に該当する場合、申請者に代わって必要書類などを提出しただけでは認められないことがあります。
3. 署名は必ず本人が行ってください（署名が困難な場合を除く）。
なお、署名が困難な場合であって法定代理人でない者が記名する場合には、その者の氏名も記名してください。

（別記第3号様式）

申請に必要な書類等（有効な原本に限る）
一、戸籍謄（抄）本　市町村
二、写真　一枚
三、本人確認のための書類　二点

点線より上の欄は申請者本人が記入してください

（平成二十一年六月改正）

必ず、申請者本人が戸籍のとおり署名してください。
申請者が小学生未満又は身体障害者等で署名できない場合は法定代理人等が代理署名できます。

（記入例）
愛媛太郎(父)代筆
愛媛 次郎

忘れずに記入してください。

ヘボン式ローマ字によらない表記を希望する方のみ記入してください。
● 旅券面上のローマ字表記は、一度選択されると変更はできません。
● ヘボン式ローマ字によらない表記を希望する方は、事前に旅券窓口にお問い合わせください。

申請者が未成年の場合は親権者が、成年被後見人の場合は成年後見人が、必ず署名してください。

代理申請の場合、必ず申請者本人が署名・記入してください。

代理申請の場合、必ず引受人（代理人）本人が署名・記入してください。申請時には、引受人（代理人）の本人確認書類（運転免許証等）が必要です。